

# 下肢動脈バイパス術を受けられる患者さんへ

様

この予定表はおおよその目安です。患者さんの状態や治療の経過等により、予定が変更になったり入院期間が前後することがありますのでご了承ください。わからないことがありましたら、遠慮なくスタッフにご相談ください。

担当医

説明看護師

月日	/	/	/	/	/ ~	/ ~	/	
経過	入院日 手術前日	手術前	手術後	術後1日目	術後2日目	術後3~4日目	術後5~6日目	術後7日目~退院日
目標	手術を受ける準備ができる。		血圧や脈拍などに異常がない。 下肢の血流障害の悪化がない。 創部に問題がない。 疼痛のコントロールができています。					退院後の生活の注意点を知っている。
処置	手術用のバンドをつけます。	貴金属類、義歯等はずします。看護師と一緒に手術室に行きます。	適宜、血圧・脈拍・体温を測ります。 酸素吸入をします。 心電図モニターを装着します。	回診（朝または夕）で医師が創部を確認します。 酸素吸入を終了します。 心電図モニターをはずします。				
点滴		手術室に入ってから点滴を始めます。					→ 点滴が終了になります。	
お薬	普段飲んでいる薬がありましたら看護師にお知らせください。21時に下剤を内服します。	朝の持参薬は医師が指示したものだけ内服します。 		医師から指示されたお薬のみ内服を再開します。 				
検査	血液検査			血液検査 レントゲン		(術後3日目) 血液検査 レントゲン 下肢の血流検査	(術後5日目) 血液検査 レントゲン	(術後7日目) 血液検査
食事	21時以降は何も食べないでください。夕食時に術前飲料水が出ます。	何も食べないでください。 朝まで術前飲料水が飲めます。 <input type="checkbox"/> 午前手術 → 朝7時まで <input type="checkbox"/> 午後手術 → 朝9時まで	食事や水分をとることはできません。 ベッド上でうがいをすることは可能です。	朝から水分をとることができます。 問題がなければ、昼から食事が開始になります。 				
安静度	特に制限はありません。		ベッド上で安静に過ごし、起き上がることはできません。 体の向きを変えることはできるので、看護師にお知らせください。	診察後、状態により起き上がることができます。 看護師と一緒に歩く練習をします。 問題がなければ制限はありません。 				
排泄	特に制限はありません。		手術中に尿の管を入れて、自然に尿が排出されるようにします。 排便はベッド上になるので、看護師にお知らせください。	歩行が可能であれば、尿の管を抜きます。				
清潔	シャワーに入ります。 			温かいタオルで体を拭きます。		創部の状態によってシャワー浴ができます。		
説明指導	病棟を案内し、入院中の生活とスケジュールについてご説明します。手術に必要な同意書類や物品の確認をします。	貴金属類などの貴重品はご家族に渡してください。 ご家族の方は( )までに病室にお越しください。 手術中は4階のファミリールームでお待ちください。 荷物はロッカーに預けられます。	医師からご家族へ手術後の説明があります。 痛みや吐き気がある時は我慢せず看護師にお知らせください。					退院は午前中の予定です。退院時に必要な書類と処方をお渡しします。 次回の外来について説明します。



内服薬は医師の指示通りに内服してください。正座はできません。  
 足の色が悪くなったり、傷が赤くなったり、腫れたりする場合は、早めに外来受診をしてください。